

令和3年度
予算

議会が
チェック!!

持続可能な草加のまちづくり

～令和3年度一般会計予算 889億5,800万円を可決～

議会が市民目線で厳しく審査!!

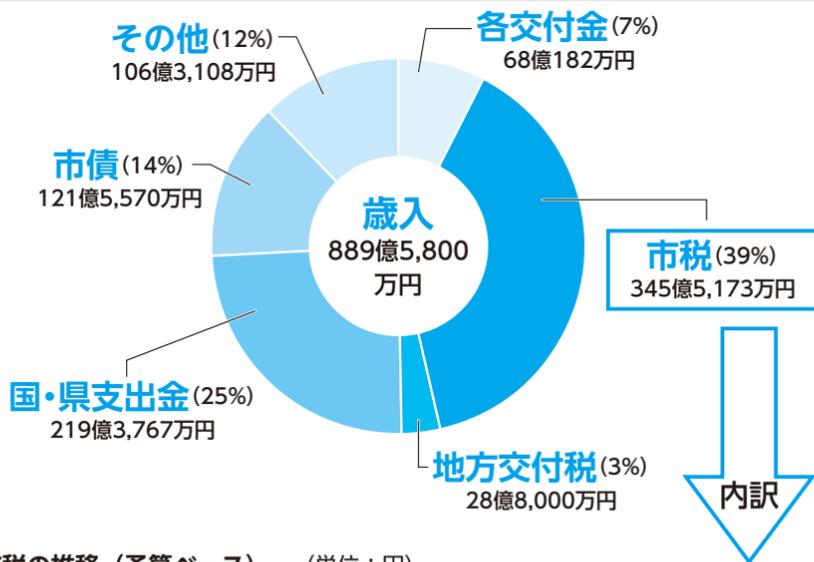
市長から令和3年度の予算案が提出されたため、一般会計予算特別委員会を設置し、4日間にわたって集中的に審査しました。その中でも関心の高い事業をピックアップしました。

一般会計 予算特別委員会 委員紹介

佐々木洋一 委員長	石川 祐一 委員	石田 恵子 委員
白石 孝雄 副委員長	大里 陽子 委員	広田 丈夫 委員
吉岡 健 委員	小川 利八 委員	関 一幸 委員
矢部 正平 委員	佐藤 利器 委員	切敷 光雄 委員

歳入

市税減収で厳しい財政運営！



市税の推移 (予算ベース) (単位: 円)

歳入	H29	H30	R1 (H31)	R2	R3
個人市民税	145億5,025万	145億9,070万	151億1,904万	158億6,781万	149億4,343万
法人市民税	19億8,985万	24億 975万	25億 741万	22億5,422万	13億6,131万
固定資産税	137億4,595万	136億5,020万	137億2,910万	138億8,988万	137億6,790万
軽自動車税	2億1,549万	2億3,080万	2億4,250万	2億5,788万	2億7,413万
市たばこ税	17億5,195万	16億1,780万	15億8,685万	15億5,708万	16億3,194万
都市計画税	25億7,620万	25億6,010万	25億6,890万	25億9,602万	25億7,302万
市税合計	348億2,969万	350億5,935万	357億5,380万	364億2,289万	345億5,173万

令和3年度一般会計予算は過去最高額の予算となる一方、歳入の約4割を占める市税はコロナ禍の影響を受け、前年度比18億7,116万円の減収となります。時代の変化や、市民ニーズを的確に捉え、総合的な観点から事業を行っていくことが必要です。

市民税DOWN ↓ 163億474万円 前年度比18億1,729万円減 ↓

- 個人市民税：納税義務者数及び給与所得金額が減少
- 法人市民税：法人税割の税率引き下げによる減額

法人税割の調定見込み額において減収が見込まれる主な業種

- ①製造業 4億 984万円 前年度比 5億8,058万円減 ↓
- ②卸売・小売業 1億4,108万円 前年度比 7,731万円減 ↓
- ③建設業 5,042万円 前年度比 5,205万円減 ↓

市債UP ↑ 121億5,570万円 前年度比22億1,360万円増 ↑

市債とは市の借金のことで、市債は綾瀬川の水質改善や台風、大雨による水害を抑えるための下水道や排水路整備、学校の建て替えや耐震化などの財源として使われてきました。

数年前までは、市債は減少傾向となっていました。市役所本庁舎の建設工事や新田駅東西口の区画整理などにより、増額となる見込みです。

交通対策

事故を未然に防ぐ鉄道駅ホームドア設置へ 〔事業費：1億5,693万円〕

事業の概要

市内4駅へのホームドア設置に対する支援を行います。



ホームドア設置例 (北越谷駅)

ギカイの視点

問 総事業費、補助金の補助率と設置スケジュールは？

答 令和3年度における、東武鉄道の総事業費は5億3,000万円。国が3分の1、鉄道事業者が3分の1、残り3分の1を市と県で負担する。

令和3年度に獨協大学前<草加松原>駅、令和4年度に草加駅、谷塚駅、新田駅の3駅に設置する予定と東武鉄道から伺っている。

乗り降り自由なシェアサイクルの実証実験 〔事業費：273万円〕

事業の概要

市民、来草者の交通利便性の向上、放置自転車の抑制、公共交通の機能補完などを目的とし、シェアサイクルを試験導入します。



谷塚駅西口まちづくり用地
サイクルポート

ギカイの視点

問 サイクルポートの設置場所、ラック数は？

答 新里文化センターに5台、谷塚上町みなみ公園に5台、谷塚仲桃の木公園に10台、市民活動センターに5台、谷塚駅西口まちづくり用地に40台、スポーツ健康都市記念体育館に15台、合計で6か所に80台が設置されている。

シェアサイクルの利用料金は、15分当たり70円で、12時間最大1,000円